

第69期中間事業のご報告

(平成30年4月1日から平成30年9月30日まで)



証券コード 7897

HOKUSHIN REPORT

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜わり、心より厚くお礼申し上げます。
ここに第69期中間期の事業の概況についてご報告申し上げます。

当第2四半期累計期間における当社と関係の深い住宅業界では、住宅取得に伴う政府の補助金や減税などの優遇制度及び住宅ローン低金利により分譲住宅が堅調に推移しましたが、前年度好調であった貸家の減少により、新設住宅着工戸数は4月から9月までの累計で前年比1.1%減となりました。

当第2四半期累計期間の当社業績につきましては、堅調な新設住宅着工戸数を背景に合板の国産材シフトに伴いフローアース材は引き続き好調を維持し、主力の建材製品も上期後半より回復してきましたが、4～6月の販売量減少の影響が大きく台風21号による物流への悪影響も加わり、国内MDF製品の販売量は前年比で減少となりました。

輸入MDFの販売量は、昨年問題のあった東南アジアからの入港量が完全に回復し前年比で増加しましたが、国内品の売上減少は補えず、結果として売上高は前年比1.3%減少しました。

生産面においては、木質チップ輸入元である東南アジアでの木材伐採規制の強化や、原油価格に影響される原材料費・エネルギー費の高騰及び台風21号による減産により製造原価が上昇しました。加えて、台風21号の被害による設備等の復旧費用及び損失として1億16百万円の特別損失を計上しております。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は54億66百万円（前年同期比1.3%減）、営業利益は1億53百万円（同54.9%減）、経常利益は1億64百万円（同53.2%減）、四半期純利益は2百万円（同99.0%減）となりました。また、台風21号による被害については損害保険が付されており、受取保険金の総額は確定しておりませんが、損失を填補できる見通しであります。

当社は、株主の皆様への利益還元を重視しつつ事業の成長及び企業体質強化のための内部留保の充実を総合的に実現すべく、安定配当（配当性向25%以上）を行うことを基本方針としております。中間配当につきましては台風21号の影響等により業績の見通しが当初の予想より下回ることになるため、誠に遺憾ながら予想より1株当たり1.5円減配となる1円とさせていただきます。期末配当2.5円（普通配当）と合わせ、年間では1株当たり3.5円とさせていただきます予定です。



株主の皆様におかれましては、今後とも引き続き温かいご支援とご指導を賜わりますようお願い申し上げます。

代表取締役社長
入野哲朗

平成30年11月

私たちは、持続的な地球環境保全のために、継続的改善を通して、お客様が満足し、社会に貢献する製品の安定供給を実現します。

「環境改善活動について」

事業者クラス分け評価制度にて3年連続Sクラス獲得

当社は省エネ法定報告に基づく事業者クラス分け評価において、3年連続『Sクラス』を獲得しました。

これは努力目標の5年間平均で原単位1%以上削減を達成した場合に『省エネが優良な事業者』として格付けされるものであります。それを3年続けて今年も獲得

し、その証として付けられる☆の数も3つになりました。

中期経営計画(2017年～2019年)の重点施策として、『省エネ強化・環境貢献促進』、『環境貢献型製品の開発』を掲げ、環境マネジメントシステムを構築し運用を続けておりますが、今後も全社を挙げての環境改善活動に努めてまいります。

「地域貢献活動について」

岸和田市内の小学校3年生は『岸和田市のようす』について学習しており、毎年、岸和田市内を巡る社会科見学が行われますが、今年は当社にお越しいただきました。

木のチップを積載したトラックを車体ごと持ち上げ、チップを払い出す工程に案内した際には、その迫力から目を丸くして驚いていました。お土産としてMDF製のキーホルダーをお渡ししたところ大変喜んでいただきました。

また、岸和田市内の小学校へロッカー等の資材としてMDFを提供しておりますが、製作を担当される学校

校務員の方々から、MDFの特性をより理解したいとのご要望にこ応えるため、工場見学及びMDFについて説明会を行い、理解を深めていただきました。今後も地域貢献活動を進めてまいります。



「構造用MDF告示化について」

『構造用MDF』は今、新たな地平に立っています!」

◇告示化により汎用性が高まった構造用スターウッドがもたらすメリットとは。

施主様のメリット=『高倍率で安心』

今回告示化された構造用MDFの高耐力仕様は合板やOSBを上回る大壁4.3倍(真壁4.0倍)。耐震性の高い住宅づくりに貢献します。

ハウスメーカー様のメリット=『安定調達』

『大臣認定仕様』は各社独自の仕様が魅力ですが調達する側は一社購買の不安がつきまといます。ホクシンは二社購買や代替品調達が容易な『告示仕様』の採用を積極的に働きかけています。安定調達ができる安心感という新たな魅力が加わりました。

ホクシンのメリット=『収益向上』

高耐力仕様が告示化されたことにより、大臣認定仕様で供給してきた『高倍率タイプ』の製品がその役割を終えました。今後は『標準タイプ』の製品に集約します。

品種集約による生産性の向上を、より多くの新規顧客獲得と収益向上へとつなげます。

◆構造用スターウッドのPR動画配信開始

下記URLから動画をご覧ください。

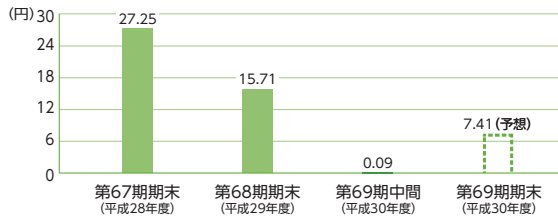
URL : http://www.hokushinmdf.co.jp/movie/catalog_structure_web.mp4

QRコードからもアクセスできます。(別途、通信料が必要となります。)

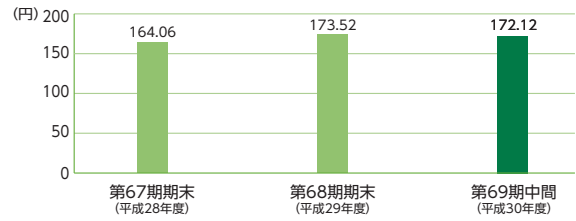


業績ハイライト

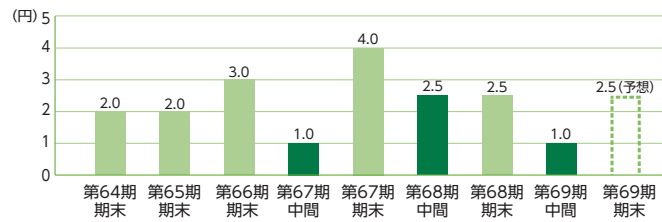
1株当たり四半期純利益 ■期末 ■中間



1株当たり純資産 ■期末 ■中間



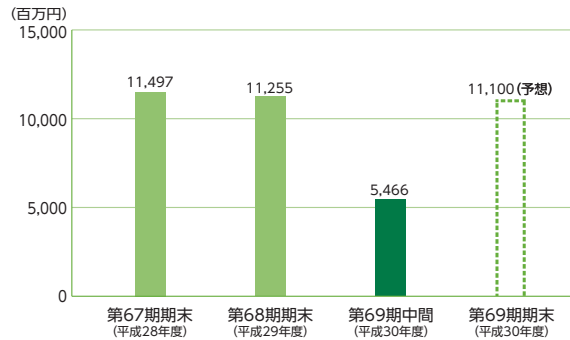
配当推移



決算の概要

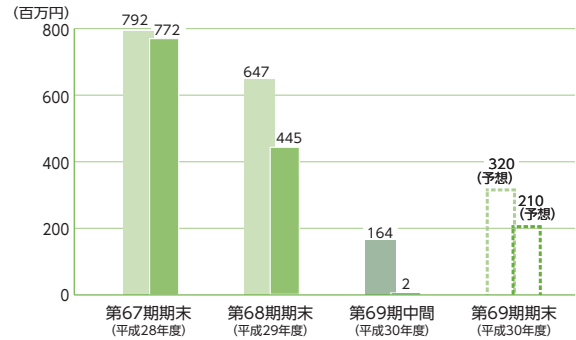
売上高54億66百万円

売上高 ■期末 ■中間



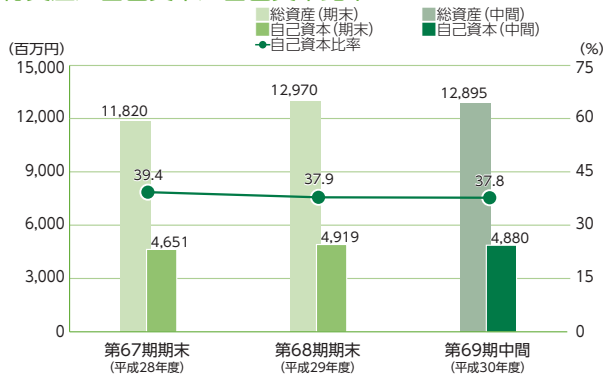
経常利益1億64百万円
四半期純利益2百万円

経常利益／四半期純利益 ■経常利益(期末) ■経常利益(中間) ■純利益(期末) ■純利益(中間)



自己資本比率37.8%

総資産／自己資本／自己資本比率



会社の概要と株式の状況 (平成30年9月30日現在)

特別口座(注)で株式をご所有の株主の皆様へ

単元未満株式の買取請求について

当社の株式は1単元が100株となっており、単元未満(1~99株)については市場での売買はできませんが、当社に対して買取請求をすることができます。三井住友信託銀行株式会社 証券代行部より「単元未満株式買取請求書兼取次請求書」を受け取り、必要事項をご記入、お届出印をご押印のうえ、ご提出ください。

特別口座から証券会社の口座への振替申請について

特別口座に記録されている株式については、特別口座のままでは売買できません(単元未満株式を除く)。さまざまなお手続きを円滑に行うためにも証券会社の口座への振替申請をお願いいたします。三井住友信託銀行株式会社 証券代行部より「口座振替申請書」を受け取り、必要事項をご記入、お届出印をご押印のうえ、ご提出ください。

(注) 特別口座とは、株券の電子化に伴って、ほふり(証券保管振替機構)に預託されていない株式の権利を保全することを目的に、開設された口座のことです。

お手続きの詳細は、下記のお問い合わせ先にご確認ください。

(お問い合わせ先) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
TEL 0120-782-031(フリーダイヤル)

会社概要

設立	昭和25年6月21日
資本金	2,343百万円
本社・工場	〒596-8521 大阪府岸和田市木材町17番地2
事業	MDFの製造及び売買
主要取引先	大建工業株式会社 株式会社LIXIL 双日建材株式会社 SMB建材株式会社 永大産業株式会社 兼松ケミカル株式会社

役員

取締役会長	平良 秀男
代表取締役社長	入野 哲朗
代表取締役副社長	西丸 義孝
取締役	永田 武
取締役	寺田 恭久
取締役	太田 励
取締役	村松 陽一郎

- (注) 1. 取締役 永田武、寺田恭久、太田励、村松陽一郎の4氏は、社外取締役であります。
2. 取締役 寺田恭久、太田励、村松陽一郎の3氏は、監査等委員であります。
3. 取締役 寺田恭久氏及び太田励氏は、東京証券取引所の定めに基づく独立役員として届け出ております。

執行役員

営業業務部長	西田 文雄
製造部長	高橋 英明

株式の状況

発行可能株式総数	99,713,700株
発行済株式の総数	28,373,005株
(自己株式20,225株を含む)	
単元株式数	100株
中間期末株主数	5,300名
(前期末比56名増)	

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
兼松株式会社	7,522	26.53
大建工業株式会社	4,227	14.91
國分哲夫	1,423	5.02
MSIP CLIENT SECURITIES	1,329	4.68
永大産業株式会社	1,000	3.52
ホクシン取引先持株会	907	3.20
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	494	1.74
株式会社池田泉州銀行	430	1.51
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	430	1.51
ホクシン従業員持株会	365	1.28

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日までの1年

定時株主総会 毎年6月中に開催

基準日 (1)定時株主総会・期末配当 3月31日
(2)中間配当 9月30日
その他必要ある場合は、あらかじめ公告して基準日を定める。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
及び特別口座の 三井住友信託銀行株式会社
口座管理機関

郵便物送付先 〒168-0063

東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) TEL 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

公告方法 当社の公告はホームページに掲載する。
ホームページアドレス
<http://www.hokushinmdf.co.jp>

上場証券取引所 東京証券取引所第1部

「中間事業のご報告」について

株主の皆様には、従来、年2回「事業のご報告」・「中間事業のご報告」と題した冊子をご送付しておりましたが、第65期より中間期(第2四半期)につきましては冊子を作成せず、当社ホームページに掲載することといたしました。

なお、通期につきましては冊子をご送付申しあげております。何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。